

令和6年度（2024年度）

公共用水域及び地下水の
水質測定計画

北海道

目 次

1	令和6年度(2024年度)公共用水域の水質測定に関する計画 -----	2
表1	水質測定水系一覧表 -----	4
表2	測定方法及び数値取扱方法 -----	5
表3	公共用水域水質測定計画コード表等 -----	9
表4	公共用水域水質測定計画	

【 河 川 】

新 川 …… 11	頓 別 川 …… 35	釧 路 川 …… 52
新 川 …… 11	頓 別 川 …… 35	釧 路 川 …… 52
琴似発寒川 …… 11	豊 寒 別 川 …… 36	別 保 川 …… 52
琴 似 川 …… 12	鬼 河 原 川 …… 36	武 佐 川 …… 52
石 狩 川 …… 12	平 賀 内 川 …… 37	新 釧 路 川 …… 53
石 狩 川 …… 12	北見幌別川 …… 37	仁々志別川 …… 54
茨 戸 川 …… 15	北見幌別川 …… 37	茂 雪 裡 川 …… 54
創 成 川 …… 16	ニシナイ川 …… 37	阿 寒 川 …… 54
発 寒 川 …… 17	パンケナイ川… 37	星 ガ 浦 川 …… 55
伏 籠 川 …… 17	徳 志 別 川 …… 38	星 ガ 浦 川 …… 55
当 別 川 …… 18	徳 志 別 川 …… 38	竜 神 川 …… 55
豊 平 川 …… 18	カノ外ナイ川… 38	浦幌十勝川 …… 56
厚 別 川 …… 20	松井の沢川… 38	浦幌十勝川… 56
野 津 幌 川 …… 20	興 部 川 …… 39	浦 幌 川 …… 56
月 寒 川 …… 21	渚 滑 川 …… 39	下 頃 辺 川 …… 56
望 月 寒 川 …… 21	渚 滑 川 …… 39	十 勝 川 …… 57
精 進 川 …… 21	中渚滑豊盛川… 40	十 勝 川 …… 57
真 駒 内 川 …… 22	モ ベ ツ 川 …… 41	牛 首 別 川 …… 58
北 の 沢 川 …… 22	シブノツナイ川… 41	利 別 川 …… 59
南 の 沢 川 …… 22	湧 別 川 …… 41	猿 別 川 …… 59
篠 津 川 …… 22	湧 別 川 …… 41	途 別 川 …… 59
千 歳 川 …… 23	丸 瀬 布 川 …… 42	土 幌 川 …… 59
夕 張 川 …… 24	佐呂間別川 …… 43	札 内 川 …… 60
幾 春 別 川 …… 25	常 呂 川 …… 43	帯 広 川 …… 60
美 唄 川 …… 25	常 呂 川 …… 43	ウツバツ川… 61
空 知 川 …… 26	無 加 川 …… 44	音 更 川 …… 62
徳 富 川 …… 26	小 松 沢 川 …… 45	音 然 別 川 …… 62
尾白利加川… 27	イトムカ川… 45	美 生 川 …… 63
雨 竜 川 …… 27	網 走 川 …… 45	芽 室 川 …… 63
江 丹 別 川 …… 27	網 走 川 …… 45	佐 幌 川 …… 64
オサラッペ川… 28	トマップ川… 46	小 林 川 …… 64
ウツバツ川… 28	美 幌 川 …… 46	歴 舟 川 …… 65
忠 別 川 …… 28	止 別 川 …… 47	広 尾 川 …… 65
美 瑛 川 …… 29	止 別 川 …… 47	沙 流 川 …… 65
牛 朱 別 川 …… 30	ポン止別川… 47	鷗 川 …… 66
基 北 川 …… 30	斜 里 川 …… 48	厚 真 川 …… 67
ペーパン川… 30	斜 里 川 …… 48	安 平 川 …… 68
愛 別 川 …… 31	エトンピ川… 48	安 平 川 …… 68
安 足 間 川 …… 31	標 津 川 …… 49	勇 払 川 …… 68
留辺志部川… 31	標 津 川 …… 49	美 々 川 …… 70
留 萌 川 …… 31	武 佐 川 …… 49	苦小牧幌内川… 70
小 平 蕊 川 …… 32	西 別 川 …… 50	苦 小 牧 川 …… 71
天 塩 川 …… 32	風 蓮 川 …… 50	苦 小 糸 魚 川 …… 71
天 塩 川 …… 32	風 蓮 川 …… 50	綿 多 峰 川 …… 72
パンケナイ川… 34	別 当 賀 川 …… 51	覚 生 川 …… 72
名 寄 川 …… 34	ポソウツバツ川… 51	樽 前 川 …… 72
サ ン ル 川 …… 34	ツバツ川… 51	別 々 川 …… 72
剣 淵 川 …… 35	ツバツ川… 52	白 老 川 …… 73
声 問 川 …… 35		

(次頁に続く)

登別川	73
気門別川	74
長流川	74
長流川	74
弁景川	75
赤川	75
貫気別川	75
遊楽部川	76
遊楽部川	76
砂蘭部川	77
鉛川	77
折戸川	78
折戸川	78
雨鱒川	78
矢尻川	78
汐泊川	78
松倉川	79
松倉川	79

鮫川	80
湯の川	80
湯の沢川	81
寅沢川	81
亀田川	81
常盤川	82
久根別川	82
石崎川	82
石崎川	82
小砂子川	82
天の川	83
厚志内川	83
後志利別川	83
後志利別川	83
真駒内川	84
宮沢の川	84
神社の川	84
尻別川	84

尻別川	84
目名川	85
真狩川	86
堀株川	86
堀株川	86
沢つ川	86
セトセ川	87
玉川	87
湯内川	87
湯内川	87
湯の沢川	88
余市川	88
余市川	88
稲穂川	89
白井川	89
勝納川	89
星置川	89

【 湖 沼 】

支笏湖	91
洞爺湖	92
大沼	94
阿寒湖	95

屈斜路湖	97
然別湖	99
糠平ダム湖	100
春採湖	101

倶多楽湖	104
佐幌ダム貯水池 (サホ口湖)	105
網走湖	106

【 海 域 】

小樽海域	108
留萌海域	110
稚内海域	112
紋別海域	114
サロマ湖	115
能取湖	117
網走海域	118

根室海域	121
風蓮湖	123
厚岸湖	124
釧路海域	125
十勝海域	128
苫小牧海域	129
白老海域	145

室蘭海域	150
伊達海域	156
函館海域	159
森海域	163
岩内海域	164
余市海域	166
石狩海域	167

【 測定地点図 】

環境基準類型指定概況図

----- 172

< 河 川 >

石狩川上流水域	173
石狩川中・下流水域	174
新川・星置川水系	175
留萌川水系	175
天塩川水系	175
頓別川・声問川水系	175
北見幌別川水系	176
徳志別川水系	176
興部川水系	176
渚滑川水系	176
湧別川水系	177
佐呂間別川水系	177
常呂川水系	177
網走川水系	177

止別川水系	178
斜里川水系	178
標津川水系	178
西別川水系	178
風蓮川水系	179
釧路川水系	179
別途前川水系	179
阿寒川水系	179
浦幌川水系	179
十勝川水系	180
歴舟川水系	181
広尾川水系	181
沙流川水系	181
鶴川水系	181

厚真川水系	181
安平川水系	181
苫小牧川近郊	182
白老川・登別川水系	182
長流川・気門別川水系	182
貫気別川・赤川水系	183
遊楽部川水系	183
松倉川近郊	183
折戸川近郊	183
石崎川・天の川水系	184
後志利別川水系	184
尻別川・堀株川水系	184
余市川近郊	184

< 湖 沼 >

支笏湖	…… 185	阿寒湖	…… 185	糠平ダム湖…	186	佐幌ダム貯水池	
洞爺湖	…… 185	屈斜路湖	… 186	春採湖	…… 186	(サホロ湖)	… 187
大沼	…… 185	然別湖	…… 186	倶多楽湖	… 187	網走湖	…… 187

< 海 域 >

小樽海域	…… 188	網走海域	…… 189	苫小牧海域	… 191	岩内海域	…… 193
留萌海域	…… 188	根室海域	…… 189	白老海域	…… 192	余市海域	…… 193
稚内海域	…… 188	風蓮湖	…… 190	室蘭海域	…… 192	石狩海域	…… 193
紋別海域	…… 188	厚岸湖	…… 190	伊達海域	…… 192		
サロマ湖	…… 189	釧路海域	…… 190	函館海域	…… 192		
能取湖	…… 189	十勝海域	…… 190	森 海域	…… 193		

参 考

公共用水域の水質環境基準	-----	195
北海道公共用水域水質測定要領	-----	203
北海道公共用水域水質測定結果報告要領	-----	205
危機対応マニュアル	-----	215
公共用水域の水質の常時監視に関する基本的な考え方	-----	217

2 令和6年度(2024年度)地下水の水質測定に関する計画	-----	219
表1 測定地域一覧	-----	221
表2 測定方法及び数値の取扱方法	-----	221
表3 地下水の水質測定計画表		
・ 概況調査	-----	224
・ 汚染井戸周辺地区調査	-----	236
・ 継続監視調査	-----	238

参 考

参考1 地下水の水質環境基準及び要監視項目に関する指針値	-----	265
参考2 地下水の水質の常時監視に関する基本的な考え方	-----	266
参考3 地下水の水質調査フロー	-----	268

1 公共用水域の水質測定計画

令和6年度(2024年度)公共用水域の水質測定に関する計画

1 目的

この計画は、水質汚濁防止法第16条に基づき、公共用水域の水質測定について必要な事項を定めたものである。

2 水質測定

(1) 測定水域

令和6年度(2024年度)において水質測定を実施する水域は、表1のとおりとする。

(2) 測定項目

測定項目は、水域及び地点に応じ原則として表4-1～4-3に示すとおりとする。

ア 基本項目

前日及び当日の天候、気温、水温、水位、流量、採取位置、干潮時刻、満潮時刻、全水深、透視度、透明度、色相、風向、臭気、流況

イ 生活環境項目

pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、n-ヘキサン抽出物質（油分等）、全窒素、全リン、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS

ウ 健康項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン

エ 要監視項目

クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシシン銅、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロリス、フェノブカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、全マンガン、ウラン、フェノール、ホルムアルデヒド、4-t-オクチルフェノール、2,4-ジクロロフェノール、PFOS及びPFOA

オ 特殊項目

フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、溶解性マンガン、総クロム

カ その他の項目

塩化物イオン、塩分、陰イオン界面活性剤（ABS等）、アンモニア性窒素、リン酸態リン、クロロフィル-a、ケイ酸、電気伝導率

キ 特定項目

トリハロメタン生成能、クロロホルム生成能、ブロモジクロロメタン生成能、ジブロモクロロメタン生成能、ブロモホルム生成能

(3) 測定方法及び数値取扱方法

「北海道公共用水域水質測定要領」に従い行い、測定方法及び数値の取扱いについては表2に示したとおりとする。

(4) 測定地点

測定に係る地点、採水層及び採取位置は次のとおりとする。

ア 測定地点

表4-1～4-3及び測定地点図に示した地点とする。

イ 採水層及び採取位置

(ア) 河川

流心部の表層(表4-1で「0M」と記載)での採水を原則とするが、河川合流点または汚水流入点下流等であって、偏流の著しい場合等にあつては、状況に応じ2点以上採取するものとする。

なお、河川における表層とは原則として水深の2割程度の深さとする。

(イ) 湖沼・海域

採水地点の表層(表4-2及び表4-3で「0M」と記載)での採水のほか、中層での採水が必要な地点については(表4-2及び表4-3で記載する深度(水面下5mの場合、「5M」と記載)で採水する。

なお、海域における表層とは海面下0.5mとする。

(5) 測定頻度

測定頻度は、次を基準とし、水域及び地点に応じて表4-1～4-3に示した回数とする。

① 生活環境項目

ア 河川

(ア) 重点河川 年4～12回

(イ) 一般河川 年4～8回

(ウ) その他河川 年2～4回

イ 湖沼 年4～8回

ウ 海域 年4～8回

※水生生物の保全に関する項目は年2～4回

② 健康項目

ア 重金属類…………… 年1～3回

イ 有機塩素系化合物及び農薬…………… 年1～3回

③ 要監視項目…………… 年1～3回

④ 特定物質(トリハロメタン生成能)…………… 年4回

(6) 測定時期

ア 測定は、原則として表4-1～4-3に示す月に実施する。

イ 採水は、採水日前において比較的晴天が続き、水質が安定している日を選んで行うものとする。

(7) 測定機関

測定は、表4-1～4-3に示す機関が行う。

(8) 報告

測定結果の報告は、「公共用水域水質測定結果報告要領」に従うものとする。

令和6年度(2024年度) 水質測定水系一覧表

区 分		水 系 名				計
河 川	重点 河川	石狩川 湧別川 釧路川 後志利別川	留萌川 常呂川 十勝川 尻別川	天塩川 網走川 沙流川	渚滑川 風蓮川 鵜川	14
	一般 河川	新川 興部川 標津川 歴舟川 苫小牧幌内川 覚生川 長流川 余市川	頓別川 佐呂間別川 西別川 広尾川 苫小牧川 樽前川 貫気別川	北見幌別川 止別川 阿寒川 厚真川 小糸魚川 別々川 遊楽部川	徳志別川 斜里川 浦幌十勝川 安平川 錦多峰川 白老川 松倉川	29
	その 他河川	小平薬川 登別川 折戸川 常盤川 宮沢の川 星置川	声問川 気門別川 矢尻川 久根別川 神社の川	モベツ川 赤川 汐泊川 石崎川 堀株川	星ガ浦川 長万部川 亀田川 天の川 湯内川	21
湖 沼	支笏湖 屈斜路湖 春採湖	洞爺湖 網走湖 倶多楽湖	大 沼 然 別 湖 佐幌ダム貯水池(林湖)	阿寒湖 糠平ダム湖	11	
海 域	小樽海域 網走海域 苫小牧海域 函館海域 石狩海域 風蓮湖	留萌海域 根室海域 白老海域 森 海 域 サロマ湖	稚内海域 釧路海域 室蘭海域 岩内海域 能取湖	紋別海域 十勝海域 伊達海域 余市海域 厚岸湖	21	
合 計						96

注1：釧路川には、新釧路川を含む。

注2：大沼には小沼を含む。

表2

測定方法及び数値取扱方法

項目	測定方法	数値取扱方法			
		単位	有効数字		報告 下限値
			桁数	最小の位	
一般項目	採取位置	コード表の採水部位コードにより表す	—	—	—
	採取水深	公共用水域水質測定計画表に記載された水深を表す	m	—	—
	天候	コード表の天候コードにより表す	—	—	—
	流況	コード表の流況コードにより表す	—	—	—
	臭気	コード表の臭気コードにより表す	—	—	—
	試料水の色相	試料水を無色透明な容器に入れた場合の色を、コード表の色相コードにより表す	—	—	—
	気温	JIS K0102の7.1に定める方法	℃	—	小数点以下1桁
	水温	JIS K0102の7.2に定める方法	℃	—	小数点以下1桁
	流量	水質調査方法(昭和46年9月30日付け環水管第30号)の4の(1)のかに掲げる方法	m ³ /sec	—	小数点以下2桁
	透明度	海洋観測指針(日本気象協会)3.2に掲げる方法	m	—	小数点以下1桁
	干潮・満潮時刻	測定時刻前後の干潮・満潮時刻を潮位表(気象庁)により表す	—	—	—
	風向	コード表の風向コードにより表す	—	—	—
	水位	建設省河川砂防技術基準(案)調査編(日本河川協会)第2章に掲げる方法	m	—	小数点以下2桁
	透視度	JIS K0102の9に定める方法	cm	—	小数点以下1桁
天然水の色相	水面を上方から見たときの色を、コード表の色相コードにより表す	—	—	—	
生活環境項目	pH	JIS K0102の12.1に定める方法(試料採取後直ちに測定)	—	—	小数点以下1桁
	DO	JIS K0102の32に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁
	BOD	JIS K0102の21に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁
	COD	JIS K0102の17に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁
	SS	告示付表9に掲げる方法	mg/L	2桁	整数(1の位)
	大腸菌数	告示付表10に掲げる方法	CFU/100mL	2桁	整数(1の位)
	n-ヘキサン抽出物質(油分等)	告示付表14に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁
	全窒素	JIS K0102の45.2、45.3、45.4又は45.6(45の備考3を除く。)に定める方法	N-mg/L	2桁	小数点以下2桁
	全リン	JIS K0102の46.3(46の備考9を除く。)に定める方法	P-mg/L	2桁	小数点以下3桁
	保水全生項目	全亜鉛	JIS K0102の53に定める方法	mg/L	2桁
ノニルフェノール		告示付表11に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下5桁
LAS		告示付表12に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁
底層溶存酸素量		JIS K0102の32又は告示付表13に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁
健康項目	カドミウム	JIS K0102の55.2、55.3又は55.4に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁
	全シアン	JIS K0102の38.1.2(38の備考11を除く。以下同じ。)及び38.2に定める方法、38.1.2及び38.3に定める方法、38.1.2及び38.5に定める方法又は付表1に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁
	鉛	JIS K0102の54に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁
	六価クロム	JIS K0102の65.2(65.2.2及び65.2.7を除く。)に定める方法(ただし、次の1から3までに掲げる場合がある場合は、それぞれ1から3までに定めるところによる。) 1 65.2.1に定める方法による場合、原則として光路長50mmの吸収セルを用いること。 2 65.2.3、65.2.4又は65.2.5に定める方法による場合(65.の備考11のb)による場合に限る。)試料に、その濃度が基準値相当分(0.02mg/L)増加するように六価クロム標準液を添加して添加回収率を求め、その値が70~120%であることを確認すること。 3 65.2.6に定める方法により汽水又は海水を測定する場合、2に定めるところによるほか、JIS K0170-7の7のa)又はb)に定める操作を行うこと。	mg/L	2桁	小数点以下2桁

項 目	測 定 方 法	数 値 取 扱 方 法				
		単 位	有 効 数 字		報 告	
			桁 数	最 小 の 位	下 限 値	
健 康 項 目	砒素	JIS K0102の61.2、61.3又は61.4に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.005
	総水銀	告示付表2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0005
	アルキル水銀	告示付表3に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0005
	P C B	告示付表4に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0005
	ジクロロメタン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.002
	四塩化炭素	JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0002
	1,2-ジクロロエタン	JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.01
	シス-1,2-ジクロロエチレン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
	1,1,2-トリクロロエタン	JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0006
	トリクロロエチレン	JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
	テトラクロロエチレン	JIS K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0005
	1,3-ジクロロプロパン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0002
	チウラム	告示付表5に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0006
	シマジン	告示付表6の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0003
	チオベンカルブ	告示付表6の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.002
	ベンゼン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
	セレン	JIS K0102の67.2、67.3又は67.4に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.002
	硝酸性窒素	JIS K0102の43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6に定める方法	N-mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.05
	亜硝酸性窒素	JIS K0102の43.1に定める方法	N-mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.005
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の和	N-mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.055
	ふっ素	JIS K0102の34.1 (34の備考1を除く。)若しくは34.4 (妨害となる物質としてハロゲン化合物又はハロゲン化水素が多量に含まれる試料を測定する場合にあっては、蒸留試薬溶液として、水約200mlに硫酸10ml、りん酸60ml及び塩化ナトリウム10gを溶かした溶液とグリセリン250mlを混合し、水を加えて1,000mlとしたものを用い、JIS K0170-6の6 図2 注記のアルミニウム溶液のラインを追加する。)に定める方法又は34.1.1c) (注(2)第三文及び34の備考1を除く。)に定める方法 (懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨害となる物質が共存しないことを確認した場合にあっては、これを省略することができる。)及び付表7に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁	0.1
	ほう素	JIS K0102の47.1、47.3又は47.4に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.02
	1,4-ジオキサン	告示付表8に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.005
	要 監 視 項 目	クロロホルム	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁
トランス-1,2-ジクロロエチレン		JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.004
1,2-ジクロロプロパン		JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.006
p-ジクロロベンゼン		JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.03
イソキサチオン		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0008
ダイアジノン		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0005
フェニトロチオン		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0003
イソプロチオラン		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.004
オキシ銅		通知付表2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.004
クロロタロニル		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.004
プロピザミド		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0008
E P N		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
ジクロロボス		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
フェノプロカルブ		通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.002

項目	測定方法	数値取扱方法				
		単位	有効数字		報告	
			桁数	最小の位	下限値	
要 監 視 項 目	イプロベンホス	通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0008
	クロロニトロフェン	通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0001
	トルエン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.06
	キシレン	JIS K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.04
	7-フルオロジエチルヘキシル	通知付表3の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.006
	ニッケル	JIS K0102の59.3に定める方法又は通知付表4又は付表5に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
	モリブデン	JIS K0102の68.2に定める方法又は通知付表4又は付表5に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.007
	アンチモン	通知3付表5の第1、第2又は第3に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0002
	塩化ビニルモノマー	通知3付表1に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0002
	エピクロロヒドリン	通知3付表2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下5桁	0.00004
	全マンガン	JIS K0102の56.2、56.3、56.4及び56.5に定める方法(準備操作は規格によるほか、海水など塩類を多く含む試料を分析する場合にあっては、必要に応じ試料を希釈することとする)	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.02
	ウラン	通知3付表4の第1又は第2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0002
水 生 物 保 全 項 目	フェノール	通知2付表1に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.006
	ホルムアルデヒド	通知2付表2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.03
	4-tertオクチルフェノール	通知4付表1に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下5桁	0.00003
	アニリン	通知4付表2に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.002
	2,4-ジクロロフェノール	通知4付表3に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下4桁	0.0003
	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	通知5付表1に掲げる方法	ng/L	2桁	小数点以下1桁	0.3
特 殊 項 目	フェノール類	JIS K0102の28.1に定める方法(28の備考2及び備考3並びに28.1.3のただし書以降を除く。)に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.01
	銅	JIS K0102の52.2、52.3、52.4又は52.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.04
	亜鉛	JIS K0102の53に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001
	溶解性鉄	JIS K0102の57.2、57.3又は57.4に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁	0.1
	溶解性マンガン	JIS K0102の56.2、56.3、56.4又は56.5に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁	0.1
	総クロム	JIS K0102の65.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.05
トリハロメタン生成能	トリハロメタン生成能の測定方法(平成7年6月21日付け環水規第163号)	mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.001	
そ の 他 項 目	塩化物イオン	上水試験方法(2020年版)II-4.4に定める方法	mg/L	3桁	整数(1の位)	2
	塩分	海洋観測指針(日本気象協会)5.3に掲げる方法	‰	4桁	小数点以下2桁	2.00
	陰イオン界面活性剤(ABS等)	JIS K0102の30.1に定める方法	mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.05
	アンモニア性窒素	上水試験方法(2020年版)II-4.9に定める方法	N-mg/L	2桁	小数点以下2桁	0.05
	リン酸態リン	湖沼環境調査指針(日本水質汚濁研究会)の9.5.10に掲げる方法	P-mg/L	2桁	小数点以下3桁	0.003
	クロロフィル-a	湖沼環境調査指針(日本水質汚濁研究会)の9.5.12に掲げる方法	μg/L	2桁	小数点以下2桁	0.01
	ケイ酸	湖沼環境調査指針(日本水質汚濁研究会)の9.5.13に掲げる方法	mg/L	2桁	小数点以下1桁	0.5
	電気伝導率	JIS K0102の13に定める方法(試料採取後直ちに測定)	mS/m	—	整数(1の位)	—

注) 表中の用語は次による

コード表：(別添)水質コード表

告示：水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年12月28日付け環境庁告示第59号)

通知：平成11年3月12日付け環水企第89号、環水管第69号、環水規第79号環境庁水質保全局企画課地下水・地盤環境室長通知

通知2：平成15年11月5日付け環水企発第031105001号、環水管発第031105001号環境省環境管理局水環境部長通知

通知3：平成16年3月31日付け環水企発第040331003号、環水土発第040331005号環境省環境管理局水環境部長通知

通知4：平成25年3月27日付け環水大発第1303272号環境省水・大気環境局長通知

通知5：令和2年5月28日付け環水大発第2005281号環境省水・大気環境局長通知

水質コード表

表1 区分コード

コード	水系区分
1	河川
2	湖沼
3	海域

表2 調査区分コード

コード	調査区分
0	年間調査
1	補足調査
2	通日調査
3	通日調査②
4	水質自動モニタ調査
5	水質自動モニタ調査②

表3 採取位置コード

コード	採取位置
01	流心(中央)
02	左岸
03	右岸
11	上層(表層)
12	中層
13	下層

表4 天候コード

コード	天候
01	快晴
02	晴れ
03	薄曇り
04	曇り
05	煙霧
06	砂塵嵐
07	地吹雪
08	霧
09	霧雨
10	雨
11	みぞれ
12	雪
13	あられ
14	ひょう
15	雷
16	一時雨
17	一時雪
18	時々雨
19	時々雪
20	大雨
21	大雪

表7 風向コード

コード	風向
C	静穏
E	東
ENE	東北東
ESE	東南東
N	北
NE	北東
NNE	北北東
NNW	北北西
NW	北西
S	南
SE	南東
SSE	南南東
SSW	南南西
SW	南西
W	西
WNW	西北西
WSW	西南西

表5 色相コード

コード	色相	コード	色相
001	無色	171	黄褐色・中
010	赤色・淡(明)	172	黄褐色・濃(暗)
011	赤色・中	180	緑褐色・淡(明)
012	赤色・濃(暗)	181	緑褐色・中
020	茶色・淡(明)	182	緑褐色・濃(暗)
021	茶色・中	190	黒褐色・淡(明)
022	茶色・濃(暗)	191	黒褐色・中
030	黄色・淡(明)	192	黒褐色・濃(暗)
031	黄色・中	200	灰色・淡(明)
032	黄色・濃(暗)	201	灰色・中
040	黄赤色・淡(明)	202	灰色・濃(暗)
041	黄赤色・中	210	灰黄色・淡(明)
042	黄赤色・濃(暗)	211	灰黄色・中
050	黄緑色・淡(明)	212	灰黄色・濃(暗)
051	黄緑色・中	220	灰茶色・淡(明)
052	黄緑色・濃(暗)	221	灰茶色・中
060	緑色・淡(明)	222	灰茶色・濃(暗)
061	緑色・中	230	灰緑色・淡(明)
062	緑色・濃(暗)	231	灰緑色・中
070	青緑色・淡(明)	232	灰緑色・濃(暗)
071	青緑色・中	240	灰青色・淡(明)
072	青緑色・濃(暗)	241	灰青色・中
080	緑青色・淡(明)	242	灰青色・濃(暗)
081	緑青色・中	250	灰黒色・淡(明)
082	緑青色・濃(暗)	251	灰黒色・中
090	青色・淡(明)	252	灰黒色・濃(暗)
091	青色・中	260	灰赤色・淡(明)
092	青色・濃(暗)	261	灰赤色・中
100	紺色・淡(明)	262	灰赤色・濃(暗)
101	紺色・中	270	灰黄緑色・淡(明)
102	紺色・濃(暗)	271	灰黄緑色・中
110	紫色・淡(明)	272	灰黄緑色・濃(暗)
111	紫色・中	280	灰黄茶色・淡(明)
112	紫色・濃(暗)	281	灰黄茶色・中
120	青紫色・淡(明)	282	灰黄茶色・濃(暗)
121	青紫色・中	290	灰紫色・淡(明)
122	青紫色・濃(暗)	291	灰紫色・中
130	赤紫色・淡(明)	292	灰紫色・濃(暗)
131	赤紫色・中	300	灰青紫色・淡(明)
132	赤紫色・濃(暗)	301	灰青紫色・中
140	褐色・淡(明)	302	灰青紫色・濃(暗)
141	褐色・中	310	灰赤紫色・淡(明)
142	褐色・濃(暗)	311	灰赤紫色・中
150	赤褐色・淡(明)	312	灰赤紫色・濃(暗)
151	赤褐色・中	320	白色・乳白色・淡(明)
152	赤褐色・濃(暗)	321	白色・乳白色・中
160	茶褐色・淡(明)	322	白色・乳白色・濃(暗)
161	茶褐色・中	330	黒色・淡(明)
162	茶褐色・濃(暗)	331	黒色・中
170	黄褐色・淡(明)	332	黒色・濃(暗)

表8 流況コード

コード	流況
00	通常の状況
01	逆流
02	憩流
03	流量大(大雨、雪どけのため)
04	流量きわめて少(異常渇水、河川工事のため)
05	濁り多し(上流または近海で工事のため)
06	ゴミ、浮遊物多し
07	波浪強し
08	赤潮(またはアオコ等)が発生している
09	重油等(事故)の流出があった
10	工場排水、都市下水の直接的影響があった
11	流水あり
12	凍結
13	その他

表6 臭気コード

コード	臭気	コード	臭気
011	無臭	241	油(精油廃液)臭(微)
021	メロン臭(微)	242	油(精油廃液)臭(中)
022	メロン臭(中)	243	油(精油廃液)臭(強)
023	メロン臭(強)	251	硫化水素(微)
031	スミレ臭(微)	252	硫化水素(中)
032	スミレ臭(中)	253	硫化水素(強)
033	スミレ臭(強)	261	塩素(遊離塩素)臭(微)
041	キュウリ臭(微)	262	塩素(遊離塩素)臭(中)
042	キュウリ臭(中)	263	塩素(遊離塩素)臭(強)
043	キュウリ臭(強)	271	アンモニア(微)
051	樟脳臭(微)	272	アンモニア(中)
052	樟脳臭(中)	273	アンモニア(強)
053	樟脳臭(強)	281	ヨードホルム(微)
061	丁子臭(微)	282	ヨードホルム(中)
062	丁子臭(中)	283	ヨードホルム(強)
063	丁子臭(強)	291	洗剤臭(微)
071	ラベンダー臭(微)	292	洗剤臭(中)
072	ラベンダー臭(中)	293	洗剤臭(強)
073	ラベンダー臭(強)	301	皮革臭(微)
081	レモン臭(微)	302	皮革臭(中)
082	レモン臭(中)	303	皮革臭(強)
083	レモン臭(強)	311	バルブ臭(微)
091	ニンニク臭(微)	312	バルブ臭(中)
092	ニンニク臭(中)	313	バルブ臭(強)
093	ニンニク臭(強)	321	金臭(微)
101	グラニューム臭(微)	322	金臭(中)
102	グラニューム臭(中)	323	金臭(強)
103	グラニューム臭(強)	331	金属臭(微)
111	バナラ臭(微)	332	金属臭(中)
112	バナラ臭(中)	333	金属臭(強)
113	バナラ臭(強)	341	ちゅうかい臭(微)
121	青草臭(微)	342	ちゅうかい臭(中)
122	青草臭(中)	343	ちゅうかい臭(強)
123	青草臭(強)	351	魚腐敗臭(微)
131	木材臭(微)	352	魚腐敗臭(中)
132	木材臭(中)	353	魚腐敗臭(強)
133	木材臭(強)	361	動物腐敗臭(微)
141	川藻臭(微)	362	動物腐敗臭(中)
142	川藻臭(中)	363	動物腐敗臭(強)
143	川藻臭(強)	371	し尿、ふん尿臭(微)
151	海藻臭(微)	372	し尿、ふん尿臭(中)
152	海藻臭(中)	373	し尿、ふん尿臭(強)
153	海藻臭(強)	381	下水臭(微)
161	土臭(微)	382	下水臭(中)
162	土臭(中)	383	下水臭(強)
163	土臭(強)	391	青物臭(微)
171	沼沢臭(微)	392	青物臭(中)
172	沼沢臭(中)	393	青物臭(強)
173	沼沢臭(強)	401	デンブ臭(微)
181	カビ臭(微)	402	デンブ臭(中)
182	カビ臭(中)	403	デンブ臭(強)
183	カビ臭(強)	501	その他(微)
191	魚臭(微)	502	その他(中)
192	魚臭(中)	503	その他(強)
193	魚臭(強)		
201	肝油臭(微)		
202	肝油臭(中)		
203	肝油臭(強)		
211	貝(はまぐり)類臭(微)		
212	貝(はまぐり)類臭(中)		
213	貝(はまぐり)類臭(強)		
221	フェノール臭(微)		
222	フェノール臭(中)		
223	フェノール臭(強)		
231	タール臭(微)		
232	タール臭(中)		
233	タール臭(強)		

公共用水域水質測定計画コード表等

1 河川の水系名及び水域名は、原則として「北海道河川一覧 河川番号編」(社団法人北海道土木協会 平成7年9月発行)によった。

2 表の類型欄は

例 示 番 号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
類 型 区 分	湖沼	A-1	イ	・	I-1	2	2	イ

①…類型区分[河川・湖沼・海域]

②…BOD(COD)等の類型

③…②の基準点区分

1…基準地点
2…補助地点
無…その他地点
イ…直ちに達成
ロ…5年以内に可及的速やかに達成
ハ…5年を超える期間で可及的速やかに達成

④…②の達成期間

⑤…全窒素・全燐の類型

⑥…⑤の基準区分[③に同じ]

⑦…⑤の適用区分

1…全窒素・全燐ともに適用
2…全燐のみ適用

⑧…⑤の達成期間[④に同じ]

3 各項目の数値は日間採水回数を表す。

4 湖沼及び海域について採取水深をメートル単位で表示してあるので、採取水深がAメートルの場合は、次の範囲の水深で採取するものとする。

$$A \text{メートル} \leq X < (A+1) \text{メートル}$$

5 調査区分欄の「補足調査」については、評価対象外とする。

6 基本項目については、「基本項目測定コード表」による。

基本項目測定コード表

コード区分	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V
基本項目	前日の天候	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	当日の天候	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	気温	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水温	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水位			○	○	○	○													
	測定流量			○	○				○											
	採取位置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	干潮時刻		○		○	○	○			○						○	○	○	○	○
	満潮時刻		○		○	○	○									○	○	○	○	○
	全水深			○	○	○	○	○						○		○		○		
	透視度	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	透明度					○						○		○		○		○		○
	試料水の色	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	天然水の色			○	○	○	○													
	臭気	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	風向											○	○	○	○	○	○	○	○	○
流況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水域区分	河川								湖沼				海域							
採水水深(m)	0								0	20	0	5	0	2	0	2	0	2		
事業主体	共通	開発局						一	帯	函館	道・釧路					道	函館	室蘭		